



PCP (ペンタクロロフェノール) の分析

製品中及び水質中、作業環境中のPCPを迅速に分析いたします。

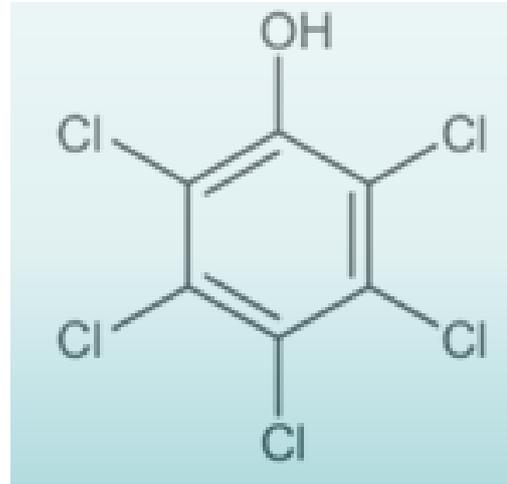
PCPとは？

2015年5月に残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs条約)¹⁾で、PCPとその塩及びエステル類が新たに規制対象となり、世界的にも注目されています。

1) 製造および使用の廃絶や制限、非意図的な生成による排出の規制に関する条約

PCPの毒性

人体へ長期有毒性を有し、難分解性で高蓄積性を持ち、発がん性の疑いがある化学物質とされています。また、水生生物に非常に強い毒性などが疑われています。



C₆HCl₅O (266.34)
PCP構造式²⁾

2) 出典

<https://www.env.go.jp/chemi/report/h14-05/chap01/03/36.pdf>

PCP分析の必要性

PCPは政令で労働安全衛生法の管理第2物質及び化審法³⁾の第1種特定化学物質、PRTR法⁴⁾の特定第1種指定化学物質(2023年4月より)に指定され、製造、使用、輸入が全面的に禁止されている物質です。それにもかかわらず、PCPは顔料、塗料等の不純物として含まれていることがあり、PCP量を調べることは、品質管理・リスクアセスメントにおいて重要となります。

3) 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

4) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

当社では広範囲な分析技術で培った経験を活かして、製品中、水質中、作業環境など様々な形でお客様のニーズに応えることができます。

試料	分析方法
製品(塗料、顔料)	GC/MS法
環境水及び水道水	GC/MS法
作業現場の気中試料	液体捕集法—吸光光度分析



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。